

**「第3回石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会」を開催します****～生物多様性がつなぐ、人・地域・自然の未来へ～**

石狩川流域において生態系ネットワークの形成を推進し、ネイチャーポジティブ（生物多様性の損失を止め、自然を回復軌道に乗せること）の実現や、自然資本を活用した魅力的な地域づくりを進めるため、「第3回石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会」を下記のとおり開催いたします。

多様な主体が連携・協働し、健全な生態系ネットワークの形成を進めるため、令和6年2月に「石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会」を設立いたしました。本協議会では、生物の生息環境の保全・再生を図るとともに、野生生物と地域生活・産業との両立をめざし、豊かな自然資本を持続的に活用した地域振興や経済活性化に向けた方策の検討と取組を推進しています。

第3回となる今回は、各地域の取組状況の共有や、普及活動の具体化に向けた検討などについて協議を進めてまいります。

記

1. 開催日時 令和8年2月13日（金）15:00～16:30
2. 会場 北海道開発局研修センター 2階 講堂（札幌市東区北6条東12丁目16-5）
※会場+WEBによる併用開催
3. 議題
 - ・ 今年度の石狩川流域生態系ネットワーク形成の検討体制について
 - ・ 石狩川流域生態系ネットワークの普及に向けた情報発信について
 - ・ 次年度に向けた意見交換
4. その他
 - ・ 報道関係者に限り、会場での傍聴が可能です。一般の方は、WEB 傍聴のみとさせていただきます。
 - ・ 会場またはWEB 傍聴を希望される方は、2月12日（木）12:00までに、下記 メールアドレスへお申し込みください。なお、件名は「生態系申し込み」としてください。
送付先：hkd-sp-r7seitaikei@gxb.mlit.go.jp
 - ・ WEB 傍聴を希望される方には、WEB 会議の URL を送付いたします。なお、映像等の録画、録音、転載、複写は固くお断りします。また、回線容量の都合上、送付した URL は申込者限りとし、第三者への譲渡・公開は禁止させていただきます。
 - ・ 会場での撮影（カメラ・ビデオ）は、議事開始前の冒頭部分のみ可能です。
 - ・ 会議資料および議事要旨は、後日、札幌開発建設部ホームページに掲載いたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

特定治水事業対策官 唐澤 圭 （電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）

流域治水対策専門官 林田 寿文 （ 同上 ）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

「第 3 回石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会」

WEB 傍聴・取材申込書

<入力事項>

氏名		
所属(会社名)		報道関係は○印
電話番号		
メールアドレス		

<送信先>

札幌開発建設部河川計画課

メールアドレス:hkd-sp-r7seitaikei@gxb.mlit.go.jp

件名:生態系申し込み

<注意事項>

- ・報道関係の方に限り、会場にて傍聴が可能です。ただし、テレビカメラ等による撮影は議事に入る前の冒頭のみに限らせていただきます。なお、関係者への取材は会議終了後にお願いいたします。
- ・一般の方は会場の都合により、WEB傍聴のみとさせていただきます。
- ・令和8年2月12日(木)12時までに、メールにて本申込書を送付ください。WEB傍聴希望者には別途URLを送付いたします。
- ・受付完了メール及びURLのご連絡は『～@mlit.go.jp』のドメインよりお送りいたします。メールが受け取れるよう、あらかじめ受信設定をご確認ください。

※ご提供いただいた個人情報は当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用いたしません。

- ・申し込み受領後確認メールを送付させていただきます。確認メールが届かない場合は、札幌開発建設部河川計画課までお問い合わせください。(電話:011-611-0329)

第3回 石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会 委員名簿

	氏名	所属等	備考
学識者 (50音順)	赤坂 猛	元・酪農学園大学環境共生学類教授	
	卜部 浩一	北海道立総合研究機構 さけます・内水面水産試験場 さけます資源部 さけます管理グループ 研究主幹	
	瀧 健太郎	京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター 教授	
	中村 太士	北海道大学 名誉教授	会長
	藤巻 裕蔵	帯広畜産大学 名誉教授	
	正富 宏之	専修大学北海道短期大学 名誉教授	
	矢部 和夫	札幌市立大学 名誉教授	
	山田 朋人	北海道大学大学院 工学研究院 土木工学部門 河川・流域工学研究室 教授	
自治体	札幌市長、旭川市長、夕張市長、岩見沢市長、美唄市長、芦別市長、江別市長、赤平市長、三笠市長、千歳市長、滝川市長、砂川市長、歌志内市長、深川市長、富良野市長、恵庭市長、北広島市長、石狩市長、当別町長、新篠津村長、南幌町長、奈井江町長、上砂川町長、由仁町長、長沼町長、栗山町長、月形町長、浦臼町長、新十津川町長、妹背牛町長、秩父別町長、雨竜町長、北竜町長、沼田町長、鷹栖町長、東神楽町長、当麻町長、比布町長、愛別町長、上川町長、東川町長、美瑛町長、上富良野町長、中富良野町長、南富良野町長、幌加内町長		
行政機関	国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部長		
	国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部長		
	環境省 北海道地方環境事務所長		
	北海道 石狩振興局長		
	北海道 空知総合振興局長		
	北海道 上川総合振興局長		
	北海道 空知総合振興局副局長（建設管理部担当）		
	北海道 上川総合振興局副局長（建設管理部担当）		
関係団体等 (50音順)	イオン北海道株式会社 管理本部 コーポレートコミュニケーション部長		
	石狩川流域湿地・水辺・海岸ネットワーク 代表		
	札幌ワイルドサーモンプロジェクト 共同代表		
	日本航空株式会社 執行役員 北海道支社長		
	株式会社北洋銀行 常務執行役員 経営企画部長		
	公益社団法人北海道観光機構 専務理事		
	株式会社北海道銀行 法人ソリューション部 地域創生室長		
	北海道経済連合会 専務理事		
	北海道自然電力株式会社 代表取締役社長		
	北海道電力株式会社 執行役員 総務・環境部長		
	三井住友海上火災保険株式会社 北海道支店 法人営業課 地方創生プロジェクト サブリーダー		

石狩川流域における生態系ネットワーク形成に向けた体制について

【参考資料】

令和8年2月現在

今回実施する会議（2月13日 15:00～16:30）

石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会

R6.2設立

目的：生物生息環境を保全・再生するとともに、野生生物と地域生活・産業の両立を図り、豊かな自然資本の持続的な活用による地域振興・経済活性化を実現するための方策の検討と取組の推進

構成員：学識者、自治体、行政機関、関係団体等

事務局：北海道開発局 札幌開発建設部、北海道開発局 旭川開発建設部

企画部会

R6.10設置

構成員：自治体、行政機関、関係団体等

事務局：札幌開発建設部、旭川開発建設部



同日開催（2月13日 13:00～14:30）

タンチョウと共存できる流域づくり協議会

R6.12設立

目的：タンチョウと地域生活・産業との共存や、タンチョウを指標とする生態系ネットワークの形成に取り組み、持続可能な地域づくり及び健全な生態系ネットワークの形成に資する

構成員：学識者、自治体、行政機関

事務局：北海道開発局 札幌開発建設部

イトウも棲めるまちづくり推進協議会

R7.8設立

目的：イトウが安定して生息する流域環境を地域の価値として継承するとともに、イトウを指標とする自然環境の保全・再生及び創出やイトウを活用した地域振興や経済活性化に取り組み、持続可能な地域づくり及び健全な生態系ネットワークの形成に資する

構成員：学識者、関係団体、自治体、行政機関

事務局：北海道開発局 札幌開発建設部



生息環境専門部会

R6.12設置

構成員：学識者、自治体、行政機関等

事務局：札幌開発建設部、北広島市、長沼町

長沼町タンチョウも住めるまちづくり専門部会

R7.2設置

構成員：学識者、長沼町民、団体等

事務局：長沼町、札幌開発建設部

生息環境ワーキンググループ

R7.12設置

構成員：学識者、関係団体、自治体、行政機関

事務局：札幌開発建設部

地域振興専門部会

R7.12設置

構成員：学識者、関係団体、自治体、行政機関

事務局：札幌開発建設部